

寛永ゆかりの地を巡って記念御城印をゲット ～7月1日から、府内17スポットでスタンプラリーを開始～

- 寛永行幸四百年祭実行委員会（事務局：京都府）では、「寛永ゆかりの地スタンプラリー」を7月1日から開始しますので、周知をお願いします。
- 寛永時代の建物・庭・作品をテーマに、3コース・17箇所にスタンプを設置し、全コース達成者には、二条城の特別記念符（御城印）をプレゼントします。

1 実施期間

令和8年7月1日（水）～令和9年3月31日（水）

2 スタンプコース

- 秀忠・家光ゆかりの建物をめぐる【建物コース】
- 寛永文化人の庭をめぐる【庭コース】
- 狩野派作品をめぐる【作品コース】



《スタンプは、京都府内の寺社、文化施設等 計17箇所に設置》

スタンプ設置 スポット	所在地	建物 コース	庭 コース	作品 コース
賀茂別雷神社	京都市北区上賀茂本山 339	●		
賀茂御祖神社	京都市左京区下鴨泉川町 59	●		
総本山 東寺	京都市南区九条町 1	●		
総本山知恩院	京都市東山区林下町 400	●		●
元離宮二条城	京都市中京区二条城町 541	●	●	●
詩仙堂丈山寺	京都市左京区一条寺門口町 27		●	●
大本山 南禅寺	京都市左京区南禅寺福地町		●	
金地院	京都市左京区南禅寺福地町 86-12		●	●
高台寺	京都市東山区高台寺下河原町 526		●	
三千院門跡	京都市左京区大原来迎院町 540		●	
本山 本法寺	京都市上京区本法寺前町 617		●	
圓徳院	京都市東山区下河原町 530		●	
酬恩庵 一休寺	京都府京田辺市薪里ノ内 102		●	●
旧嵯峨御所 大本山大覚寺	京都市右京区嵯峨大沢町 4			●
大本山 妙心寺	京都市右京区花園妙心寺町 1			●
観智院 (東寺塔頭)	京都市南区九条町 1			●
曼殊院門跡	京都市左京区一乗寺竹ノ内町 42			●

※スタンプ設置場所の詳細は別添スタンプ台紙サンプル参照

※押印に拝観料が必要なスポットもあります。

3 参加方法

各スタンプ設置場所・京都市営地下鉄主要駅で配布する台紙にスタンプを押印

※次ページのホームページからダウンロードし、印刷した台紙に押印も可

4 プレゼント応募方法

特別記念符（御城印）のプレゼントは、3コース全てを達成された方がご応募いただけます。（先着300名、お一人様1回限り）

【応募方法】

- ・3コース全てを達成したスタンプ台紙と返信用封筒（角形2号封筒に住所・名前を記入の上、290円分の切手を貼付）を同封し、郵送
- ・宛先：〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府文化政策室

詳細は「寛永文化ゆかりの地スタンプラリー」

<https://kaneigyoko400.jp/stamp rally>



5 主催等

主催：寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

協力：京都市交通局 京都府印章業協同組合

【参考】

○ 寛永行幸

寛永3年（1626年）9月に大御所・徳川秀忠と3代将軍・徳川家光の招きに応じた後水尾天皇による二条城への行幸。当時最大級のイベントであり、書物や絵巻などで記録に残され、後世に語り継がれてきた。

○ 寛永行幸四百年祭実行委員会

「寛永行幸四百年祭」の実施を通じた「寛永行幸」及び「寛永文化」の普及・啓発や二条城の新たなブランドの確立等により、京都をはじめとする日本の伝統文化の継承や担い手の育成、伝統産業の振興等をつなげ、「文化と経済の好循環」を実現し、その全国のモデルケースを創出することを目的とし、文化庁連携プラットフォーム内で組織した団体。

○ 文化庁連携プラットフォーム

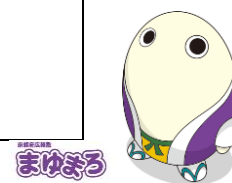
文化庁京都移転の意義の実現に向けて、文化庁との連携による新たな文化政策の展開や、世界に向けた日本文化の発信等を行政、経済界、文化団体等が一体となって展開し、日本文化の国際的な価値を高めることを目的とし組織した団体。

【本報道発表に関するお問合せ】

文化庁連携プラットフォーム（京都府文化政策室内）

文化生活部副部長兼文化政策室長 梅原 TEL 075-414-4215

文化政策室 企画参事 須田 TEL 075-414-5071





3コース・全スタンプを押印いただいた方には、 「寛永行幸四百年祭・特別記念符(御城印)」を プレゼントします

※お一人様1回限り
(協力: Living History KYOTO)

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府文化政策室内
寛永行幸四百年祭実行委員会 寛永文化ゆかりの地スタンプラリープレゼント係行
完成したスタンプ台紙と返信用封筒(角形2号封筒に住所・名前を記入の上、290円分の切手を貼付)を同封し、
上記までお送りください。そのほか引換方法の詳細については上記QRをご覧ください。



寛永文化ゆかりの地

御所と二条城が3度ずれながら重なり合うかたちをもとにしたものです。
文字は近衛信尋の書、ロゴマークは近衛忠大氏によるものです。



建物	庭	作品	スポット名	スタンプ設置場所	スタンプ可能時間	拝観料(一般)	住所(交通アクセス)
●			賀茂別雷神社	楼門内西回廊模写横	8:00~16:45 ※楼門の開門中のみ	境内:無料 ※正月ほか参拝規制があります。 ご来訪前に上賀茂神社公式サイトをご確認ください	京都市北区上賀茂本山339 (市バス「上賀茂神社前」停よりすぐ)
●			賀茂御祖神社	雑太社授与所 (南側・糺の森内)	9:00~15:30	境内:無料	京都市左京区下鴨泉川町59 (市バス「下鴨神社前」停よりすぐ)
●			総本山 東寺	拝観受付左のテーブル	金堂・講堂 8:00~17:00 ※受付16:30まで ※共通券受付時間は 東寺公式サイトをご確認ください	境内:無料 ※拝観料は時季により 変動します。五重塔初層内部の 公開は特別公開などの会期中のみ。 東寺公式サイトをご確認ください	京都市南区九条町1 (市バス「東寺東門前」停よりすぐ)
●	●	●	総本山知恩院	泰平亭(売店)の中	9:00~15:50	方丈庭園:400円 (友禅苑との共通券500円)	京都市東山区林下町400 (市バス「知恩院前」停より徒歩5分)
●	●	●	元離宮二条城	事務所入口	8:45~17:00 ※入城受付16:00まで ※ライトアップ時間帯は不可	入城券800円 入城券+二の丸御殿観覧券1300円 本丸御殿観覧券【要事前予約】 (入城券は別途必要)1000円 展示収蔵館観覧券(入城券は別途必要)100円	京都市中京区二条城町541 (地下鉄「二条城前」駅よりすぐ)
●	●	●	詩仙堂文山寺	テラスなど置いている 場所のそば	9:00~17:00 ※受付16:45まで	700円	京都市左京区一乗寺門口町27 (市バス「一乗寺下り松町」停より徒歩7分)
●	●	●	大本山 南禅寺	方丈庭園内 清涼殿東側 (廊下の突き当たり)	8:40~17:00 (12月~2月は16:30まで) ※受付20分前まで	方丈庭園600円 三門600円 ※拝観休止:12月28日~31日	京都市左京区南禅寺福地町 (地下鉄「蹴上」駅より徒歩10分)
●	●	●	金地院	拝観受付横	8:30~17:00 (12月~2月は16:30まで) ※受付15分前まで	500円	京都市左京区南禅寺福地町86-12 (地下鉄「蹴上」駅より徒歩5分)
●	●	●	高台寺	利生堂入口付近	開堂中のみ(9:30~16:30、 11:30~12:30は入口外に設置)	800円 ※利生堂は浄財のみ	京都市東山区高台寺下河原町526 (市バス「東山安井」停より徒歩7分)
●	●	●	三千院門跡	院出口手前にある 圓融藏の前 ※雨天時はスタッフへお声かけください	9:00~17:00 (11月は8:45~16:45、 12月~2月は9:00~16:30)	700円	京都市左京区大原来迎院町540 (京都市バス「大原」停より徒歩10分)
●	●	●	本山 本法寺	拝観受付右後方の テーブル	10:00~16:00	500~1000円 ※時季により変動します。 ご来訪前にご確認ください	京都市上京区本法寺前町617 (市バス「堀川寺ノ内」停より徒歩3分)
●	●	●	圓徳院	北庭前の室内右手の テーブル	10:00~17:30 ※受付17:00まで	500円	京都市東山区下河原町530 (市バス「東山安井」停より徒歩7分)
●	●	●	酬恩庵 一休寺	庫裡売店	9:00~17:00 ※受付16:00まで	600円	京都府京田辺市新里ノ内102 (近鉄「新田辺」駅・JR「京田辺」駅より徒歩20分)
●	●	●	旧嵯峨御所 大本山大覚寺	鳳凰の間(売店の隣)	9:00~17:00 ※受付16:30まで	お堂エリア800円	京都市右京区嵯峨大沢町4 (市バス「大覚寺」停よりすぐ)
●	●	●	大本山 妙心寺	法堂内テーブル	9:00~16:00 ※受付15:30まで	大人500円 ※法要等により 拝観中止になる場合があります。 妙心寺公式サイトをご確認ください	京都市右京区花園妙心寺町1 (市バス「妙心寺前」停より南門まで徒歩4分)
●	●	●	観智院 (東寺塔頭)	拝観受付	9:00~17:00 ※受付16:30まで ※共通券受付時間は 東寺公式サイトをご確認ください	600円 ※共通券拝観料は時季により変動します。 東寺公式サイトをご確認ください	京都市南区九条町1 (市バス「東寺東門前」停よりすぐ)
●	●	●	曼殊院門跡	孔雀の間の前	9:00~17:00 ※受付16:30まで	800円 ※時季により変動します。 曼殊院門跡公式サイトをご確認ください	京都市左京区一乗寺竹ノ内町42 (市バス「一乗寺清水町」停より徒歩20分)

掲載の拝観料は2026年6月時点の情報です。変更となる場合がございますので何卒ご了承ください。本イベントは予告なく終了させていただく場合がございます。

宗達の大型の丸印が登場し、 印は商標の役割に



寛永文化を担った絵師たちの作品に見られる
印。京都市立芸術大学教授の田島達也さんによ
ると、この時期には使い方やデザインに変化が
あるそう。「そもそも印とは作者の真作である証し
なので、名もない職人には必要ないものでした。
依屋宗達以降、絵が商品の側面を持ち、印が商
標のような役割を果たすようになりました。よく

知られているのが宗達の「伊年」印。円に文字が
入ったシンプルなデザインで、より大きく目立ちま
す。「宗達の作品に加え、宗達に近い技術を持
つ人たちの作品にも押されました。“宗達工房の
作品”のしるしです”。同時期の狩野派でも、狩
野探幽が好んだ「守信」印はひょうたん型のかわ
いらしい形なのが興味深いですね。

「寛永行幸四百年祭」を応援したい!

実行委員会では、寄付などを募集しています。
皆さんも歴史に参加しませんか。

詳細はこちら

基金で応援

京都文化交流コンベンションビューロー
「寛永1626基金」で
寄付を募集しています。

ふるさと納税で応援

京都府の
企業版ふるさと納税による
寄付を募集しています。

連携・関連事業で参加

「寛永」をテーマにした独自事業や関連行事を
実施していただける企業・団体を募集しています。
お問合せ: info@kaneigyoko400.jp



主催 **寛永行幸四百年祭実行委員会**
https://kaneigyoko400.jp
info@kaneigyoko400.jp

協力 **京都市交通局 京都府印章業協同組合**

最新情報は
公式HPで
チェック!



公式HP

スタンプラリーのお出かけは
公共交通機関をご利用ください。
Please use public transportation
when visiting the stamp locations.
京都市内の周遊には地下鉄・バス1日券が便利



寛永3(1626)年に、徳川将軍家の招きに応じて後水尾天皇が二条城へ行幸された「寛永行幸」から今年で四百年。
これを記念して現在「寛永行幸四百年祭」を開催しています(2027年3月まで)。
このスタンプラリーは、寛永行幸四百年祭実行委員会が配布している「寛永文化ゆかりの地マップ」のなかから、
3つのコースをつくりました。ぜひ、スタンプを集めながら、寛永文化ゆかりの地を訪ねてください。

スタンプはこの台紙のみに押してください。またこの台紙は記念にお持ち帰りください。
Please stamp only on this sheet and keep it as a souvenir.

秀忠・家光ゆかりの 建物をめぐる

寛永期には時の権力者、徳川秀忠・家光の命により
多くの建物が建造されました。
当時の建築物から
歴史を感じてください。

MAP ①-3

賀茂別雷神社(上賀茂神社) Kamo Wakeikazuchi Jinja

細殿・楼門ほか
寛永5(1628)年、後水尾天皇と
東福門院の御願で徳川家光が再建

MAP ①-24・②-28

元離宮二条城 Nijo-jo Castle

二の丸御殿
後水尾天皇を迎えるために
大改修が行われた

MAP ①-10

賀茂御祖神社(下鴨神社) Kamomioya Jinja

楼門・本殿以外の社殿
東福門院の後押しを受け、
徳川秀忠が境内の多くの建物を再建

MAP ①-38

総本山知恩院 Chion-in Temple

御影堂・大方丈・小方丈
御影堂・大方丈・小方丈は寛永年間築。
入母屋造本瓦葺の御影堂は国宝

参拝マナー

神社や寺院の建物は
神仏のいらっしゃる場所。
その歴史を肌で感じながら、
心穏やかに参拝しましょう。

総本山 東寺 Toji Temple

五重塔(五代目)
現在のものは五代目。
徳川家光が寄進し、平安時代と同じ工法

「寛永文化ゆかりの地マップ」は、社寺を中心にした「第1弾」と、文化人をテーマにした「第2弾」の2種類があります。寛永行幸四百年祭実行委員会の主催イベントで配布しているほか、右記の公式HPからダウンロードいただけます。



参拝マナー

寛永文化人たちが
今に伝える、庭を愛でる楽しみ。
風に揺れる葉音や
鳥の声にも耳を澄ませて、
やすらかなひとときを。

寛永文化人の庭をめぐる

小堀遠州など寛永文化を花開かせた茶人・儒学者・僧侶たちは
数々の庭を作り上げたといわれています。



MAP ①-8・②-6

詩仙堂丈山寺
Shisen-do Jozanji Temple

唐様庭園(石川丈山)
丈山が隠棲した山荘跡の庭園。
小川が流れ、鹿おどしの音が響く

MAP ①-24・②-28

元離宮二条城
Nijo-jo Castle

二の丸御殿庭園(小堀遠州ら)
行幸を前に築造。池の南に
後水尾天皇滞在のための御殿が建てられた

MAP ①-25・②-29

大本山 南禅寺
Nanzenji Temple

方丈庭園(小堀遠州)
禅院式の枯山水庭園。
「虎の子渡し庭」と呼ばれる

MAP ①-26・②-30

金地院
Konchi-in Temple

鶴亀の庭(小堀遠州)
鶴や亀を表す巨石は諸国大名が寄進。
徳川家の権威がうかがえる

MAP ①-31・②-33

高台寺
Kodaiji Temple

庭園(小堀遠州)
東山が借景の池泉回遊式庭園。
偃月池と臥龍池、2つの池がある

MAP ②-1

三千院門跡
Sanzen-in Temple

聚碧園(金森宗和による修築)
勅使玄関から続く客殿で、
座って眺めるための池泉観賞式庭園

MAP ②-14

本山 本法寺
Honpouji Temple

巴の庭(本阿弥光悦)
約200坪の庭園に三箇所の築山を配置し、
巴紋を表現

MAP ②-34

圓徳院
Entoku-in Temple

北庭(賢庭作・後に小堀遠州が手を加えた)
伏見城から移築した庭園。
池泉回遊式だが現在枯山水となっている

MAP ②-49

酬恩庵 一休寺
Ikkyuji Temple

北庭(石川丈山、松花堂昭乗、佐川田喜六の合作)
禅院枯山水としての蓬莱庭園。
かつては、庭越しに木津川が一望できた

参拝マナー

写真撮影がOKかどうかは、
必ずチェック。
もし、NGだったときは、
素晴らしい作品を
目と心に焼き付けましょう。

狩野派作品をめぐる

寛永期に活躍した絵師、狩野探幽をはじめとする
狩野派の作品を鑑賞できるスポットを集めました。



MAP ①-8・②-6

詩仙堂丈山寺
Shisen-do Jozanji Temple

三十六詩仙肖像画(狩野探幽)
36人の中国の詩人の絵を探幽が描き、
石川丈山が漢詩を書いた

MAP ①-16・②-19

旧嵯峨御所 大本山大覚寺
Daikakuji Temple

宸殿 襖絵「牡丹図」「紅梅図」(狩野山楽)
東福門院の女御御殿が下賜された建物で、
作品を見ることができる

MAP ①-18・②-24

大本山 妙心寺
Myoshinji Temple

法堂天井「雲龍図」(狩野探幽)
大方丈 襖絵(狩野探幽・狩野益信)
「雲龍図」は、探幽が8年かけて完成させた

MAP ①-24・②-28

元離宮二条城
Nijo-jo Castle

二の丸御殿 障壁画(狩野探幽ほか)
狩野派が総力を挙げて
約3600面の障壁画を仕上げた

MAP ①-26・②-30

金地院
Konchi-in Temple

東照宮 天井「鳴龍」(狩野探幽)
方丈 襖絵(狩野探幽・狩野尚信)
東照宮は家康の遺髪と念持仏を祀る

MAP ①-29

総本山知恩院
Chion-in

大方丈 梅の間 襖絵(狩野尚信)
諸室を仕切る狩野派の襖絵のうち
梅の間のみ公開

MAP ①-38

観智院(東寺塔頭)
Kanchi-in Temple

楓泉観 襖絵「楼閣山水図」(狩野氏信)
観智院は、「東寺三宝」の一人である
学僧・梶宝が創立した勸学院

MAP ②-5

曼殊院門跡
Manshu-in Temple

黄昏の間 襖絵(狩野探幽)
曼殊院を造営した良尚法親王は、
後水尾天皇の従兄弟にあたる

MAP ②-49

酬恩庵 一休寺
Ikkyuji Temple

方丈 襖絵(狩野探幽)
瀟湘八景などを描いた襖絵は
探幽49歳の作とされる